

ストップ温暖化！！みんなでCO2の排出を削減しよう！！ ～「つづけよう」「ひろげよう」省エネ・節電～

エネルギーの使用量が増える夏が来ました！ 暑い夏こそ過ごし方を見直し、省エネ生活を送りましょう！

夏のライフスタイルを実践！！

【家庭で実践】

- ①冷房 28℃を目安に設定し、快適に過ごせる衣服を着用
- ②照明や電気機器をこまめに消し、節電・省エネを
- ③「冷却ジェルシートなどの活用」、「夕涼みを楽しむ」といった、涼しく過ごす「ひと工夫」を

【仕事場で実践】

- ①冷房 28℃を目安に設定し、クールビズで業務を
- ②事業所・施設でのエレベーターの間引き運転の実施を
- ③昼休みや残業時、不要な照明の消灯
- ④長時間の離席時には、使わないパソコンの電源を OFF に

エコライフDAYに挑戦！！

地球温暖化防止のため、ご自身のライフスタイルを見直すきっかけをつくりませんか？

簡単なチェックシートを利用し、エコライフ DAY にチャレンジし、エコな生活を 1 日体験してみてください。

実施期間 9月30日(土)まで

参加方法 埼玉県「電子申請・届出サービス」(右記QRコード)から参加



打ち水大作戦

電気を使わず「涼」を楽しむ、昔ながらの夏の風物詩、打ち水を体験してみませんか。

日時 7月8日(土)午後2時から(雨天中止)

※予備日は7月9日(日)。

場所 幸手駅東口

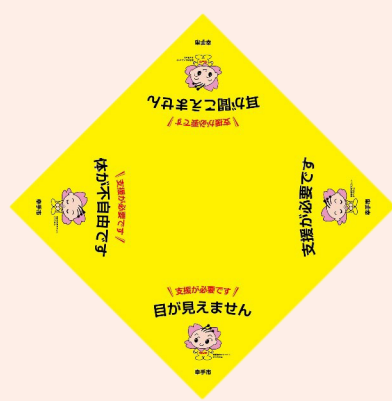
対象 どなたでも

問合せ 幸手市東口駅前3自治会実行委員会 桑原さん ☎(42)1204

問合せ 環境課 ☎(48)0331

問合せ 社会福祉課 ☎(42)8435

このマークやバンダナを付けた人を見かけたら、優先席の利用、駅などでの声かけ、災害時の支援などの配慮をお願いします。



障がい者支援用バンダナ



ヘルプマーク

市では、外見からは分からなくても援助や配慮を必要としている人が、周囲の人からの援助や配慮を得やすくなるよう、ヘルプマークや障がい者支援用バンダナを配布しています。

ヘルプマーク・障がい者支援用バンダナ

夏の交通事故防止運動

7月15日(土)～24日(月)

問合せ 幸手警察署 ☎(42)0110、危機管理防災課 ☎(43)1111 内線 583

夏は日が長くなり、涼しい早朝や夜間の外出が増えます。子どもは夏休みになり自転車に乗る機会が増加します。また、夏の解放感から車や自転車の運転中の不注意も心配されます。一人ひとりが交通事故に遭わないよう、充分に気を付けましょう。

運動の重点

- 自転車乗用時のヘルメット着用促進と交通事故防止
- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 飲酒運転の根絶

一高齢者の交通事故防止一

- ・夕暮れ時や夜間に外出するときは、反射材を身に付け、明るく目立つ色の衣服を着用しましょう。
- ・自動車を運転する時は、衝突被害軽減ブレーキおよびペダル踏み間違い時加速抑制装置の搭載された「セーフティ・サポートカー S」(通称「サポカー S」)の利用を検討しましょう。
- ・自動車の運転に不安を感じたときは、運転免許証の自主返納を検討しましょう。

一自転車の運転をするとき一

- ・自転車に乗る時は幼児、児童はもちろん、大人もヘルメットを着用しましょう。
- ・自転車は車両との認識を持ち、原則車道の左端を通行しましょう。
- ・一時停止標識のある交差点では必ず一時停止、見通しの悪い交差点では一時停止や徐行のうえ、確実に安全確認をしましょう。
- ・無灯火運転や二人乗り、並進、傘差し運転、イヤホンやスマートフォンなどの使用、飲酒運転、妨害運転(あおり運転)は絶対にやめましょう。
- ・安全のためにも、自転車損害保険に加入しましょう。

一スケートボードを利用するとき一

- ・ルールとマナーを守って安全に楽しみましょう。
- ・ヘルメットやプロテクターは、安全のために着用するようにしましょう。
- ・車の走る道路や歩道、人混みでのスケートボードは禁止です。
- ・深夜の住宅街でのスケートボードは絶対にやめましょう。

安全な道路環境を

▼乗り上げブロックなどの撤去を！

車庫や駐車場の出入口前の道路に、車道との段差解消のため置かれた乗り上げブロックや鉄板スロープは、通行の障害となり大変危険です。歩行者がつまずくほか、オートバイや自転車の転倒事故を誘発し、思わぬ事故の発生原因になりますので、撤去をお願いします。

▼道路に張り出した枝の切り取りを！

道路上に張り出した枝などは、歩行者や自動車などの通行の妨げとなります。これらが原因となり、歩行者や自動車などの事故が発生した場合、樹木の所有者が事故の責任を問われることもあります。樹木の適切な管理をお願いします。

▼道路に穴があいていたら！

もし「道路に穴や陥没がある」「側溝のフタが壊れている」「ガードレールが壊れている」など、危険な箇所を見かけたら、連絡をお願いします。※私道や私有地は対応できません。

▼水の事故にご注意を！

これからの季節は水の事故が増える季節です。水の事故に十分注意しましょう。また、遊水池は、立入禁止区域です。立ち入ることは絶対にやめましょう。

問合せ 道路河川課 ☎(43)1111 内線553